世界の国を**知る** 世界の国から**学ぶ**

わたしたちの**地球**と**未来**

ウクライナ

【表紙の写真】

(左上)
小学校の様子

(右下)
ウクライナの冬の様子

戸村京子

Contents

01 こんな想いを込めました!
02 こんな教材です!
03 なぜウクライナ?

第 1 章 ウクライナってどんな国？
＝様々な文化を持ち チェルノブイリ原発事故を乗り越えようとする農業大国＝

05 ウクライナってどんな国?
07 ウクライナに住む人たちの生活
09 ウクライナに住む人たちの生活 part2
11 ウクライナ何でもウソ? ホント? クイズ
13 ちょっとブレイク ～ボルシチの作り方～

第 2 章 へぇ～！ウクライナと日本

15 ウクライナと日本のつながりウソ? ホント? クイズ
17 原子力発電・チェルノブイリ原発事故について
19 参考資料

第 3 章 一緒に考えよう！こんな課題

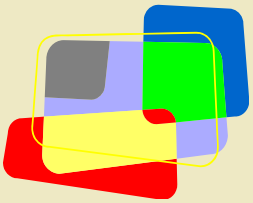
21 電気ってどうなってんの?
25 参考資料 電気ってどうなってんの?
28 フォトギャラリー 菜の花プロジェクト
29 フォトギャラリー BDF (バイオディーゼル油) プロジェクト

第 4 章 そして未来へ

31 未来を語ろう!
～忘れない。日本の強さと世界の優しさ～

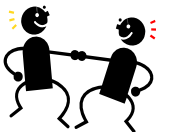
★参考資料★

35 目で見るウクライナ
37 ウクライナ地図
39 参考文献・データ等の出典
39 ご協力いただいた方たち
39 2011年度教材作成チーム



こんな想いを込めました！

愛知万博で体験した国際交流の楽しさを広げていきたい！つなげていきたい！
そんな想いが本書作成のきっかけでした。



● 国際交流は楽しい！

『世界大交流』をうたった2005年愛知万博。120カ国の文化や生活に触れたり、いろいろな国の人たちと話をしたりすることは、とても楽しい経験でした。「国際交流」はけっして難しいことではありません。自分の視野を広げ、他者を尊重する力を育むことにもつながり、そうした力は多文化共生社会を実現するためにも欠かせません。そんな国際交流の楽しさ、大切さを愛知から発信していきたいと考えました。

● 人の顔が見える教材をつくりたい！

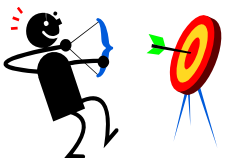
「日本ってこんな国」「日本人ってこんな人」って決めつけられて違和感を感じた経験はないでしょうか？ 国全体の概要を知ることももちろん大切ですが、何となく持っている固定概念をもしかしたら裏切るような、「へぇ〜。こんな一面もあるんだ」と意外に思えるような、そんな教材をつくりたいと考えました。 そうすることによって、「わたしたちが世界のことをいかに知らないか」ということや「普段見聞きしている情報はほんの一面にすぎない」ということに気づいてもらうとともに、そこに住んでいる人々を身近に感じてもらえたらいいなと思います。

● 世界の国から学ぶ！

どんな国もいいところ、悪いところ、いろいろな面を持っています。何が幸せなのか、「豊か」の基準は何なのか、といった価値観もさまざまです。例えば、途上国だから「かわいそうな国」ではありませんし、紛争があるから「こわい国」でもありません。日本にもたくさんの問題があります。様々な国の、特にすばらしいところを知ることによって、対等な関係をつくるとともに、自分たちの地域や生活をふりかえることができると考えました。国にも人にも文化にも優劣はないことを踏まえて、お互いに学び合える関係がつくれたらいいなと思います。

● 未来を創るのはわたしたち！

地球はさまざまな課題を抱えています。環境や人権や平和など、日本も無関係ではありません。 地球に住む一人ひとりがそれらの課題に取り組まなければ、よりよい未来を創ることはできないのです。そしてよりよい未来を創るためには、今、地球で起こっていることは何なのかを知り、それが自分とつながっていることに気づくことが大切だと考えました。本書に掲載されていることは、地球で起こっていることのほんの一部ですが、それらを通して感じたこと、気づいたことが未来につながっていくといいなと思います。



こんな教材です！

次のようなことを考えて作りました。

●ファシリテーター・先生用の教材です

内容については、小学校高学年以上を対象としていますが、本書自体は、ファシリテーター（参加型プログラムの進行役）や先生に使っていただくための教材となっています。ことば遣いなど、対象に合わせて直してください。必要に応じてコピーし、配布していただいても結構です。

●参加型で使うことができる教材です

情報・知識を聞くだけでなく、考えたり、作業をしたり、話し合ったりすることによって楽しく学べるとともに、その中で何かを感じたり、気づいたりしてもらえるようなプログラムにしました。基本的には4～6人のグループに分かれて行うプログラムになっています。必ずしも正解があるものばかりではありません。参加型のプロセスを大切にしていただければと思います。

●きっかけづくりの教材です

本書で紹介したのは、ウクライナのほんの一面です。本書だけでウクライナのすべてがわかるわけではありません。ウクライナに親しみを感じ、関心をもってもらうと同時に、自分たちの地域をふりかえり、地球的課題を考えるきっかけとして活用してください。

●使い方は自由です

とはいうものの、使い方は自由です。もちろん、最初から順番にやる必要はありません。対象に応じてプログラムの進め方を変えたり、時間的な条件によって短縮したりするなど調整することもできます。参加者にあわせて、どんどんアレンジして使ってください。巻末に参考資料を掲載していますので、最新のデータが必要なときや、もっと深めたいときは、活用してください。

●カラーデータ・写真はダウンロードできます

カラーデータ・写真については、（公財）愛知県国際交流協会のホームページからダウンロードできます。ただし、著作権は出典元または（公財）愛知県国際交流協会に帰属します。学校関係や国際交流団体等が教育の目的で非営利に使う場合に限り、活用していただけます。（http://www2.aia.pref.aichi.jp/koryu/j/kyouzai/kyouzai.html）

●本書の構成とマークの見方

基本的に、1項目2～4ページで掲載しており、実際に使っていただくプログラムと、それに関する説明とで構成されています。それぞれのプログラムの「ねらい」も記載していますので、参考にしてください。また、ページの下段に掲載している一口コラムは、プログラムとは関係なく、ちょっとおもしろい情報や用語の意味などです。必要に応じて活用してください。 なお、本書で使っているマークの意味は次の通りです。

- 参加型のプログラムです。必要に応じてコピーし、配布してください。
- プログラムに関する説明です。ファシリテーター・先生用です。
- プログラムのねらいです。
- プログラムに使う資料です。必要に応じてコピーし配布してください。
- コピーし、カード等に切り離して使ってください。
- プログラムで模造紙を使います。
- プログラムでマジックを使います。
- プログラムで付箋を使います。
- プログラムでＡ４用紙を使います。裏紙等を活用してください。
- データ等の出典です。
- 写真の撮影者です。

なぜウクライナ？

始まりは、2005年愛知万博「一市町村一国フレンドシップ事業」

2005年に開催された愛知万博の会期中愛知県内の市町村は、公式参加国120カ国（日本を除く）のホームシティ・ホームタウンとして、地域ぐるみのホスピタリティあふれる受入を行いました。この取り組みを「一市町村一国フレンドシップ事業」と言います。このフレンドシップ事業では次の5つのことをねらいとしました。

●世界各地から訪れる人々に日本や日本人を理解してもらう
●迎え入れる地域の人々に、交流を通じて、世界には多様な価値や文化があることを知ってもらう
●万博会場内だけではなく、地域でもてなすことで、万博を相互交流を深めるための大きな舞台とする
●地域文化を世界に発信することにより、各地域が自らの文化を再発見し、地域のあり方や発展の方向性について学ぶ機会とする
●地域に根ざした「人」と「人」との交流を万博終了後も引き継ぎ、世界の人々をつなぐ架け橋としてさらに発展させる

この「一市町村一国フレンドシップ事業」をさらに広げ、つなげていこうと作成したのがこの教材です。
そして、**ウクライナ**のホームシティは**日進市**でした。

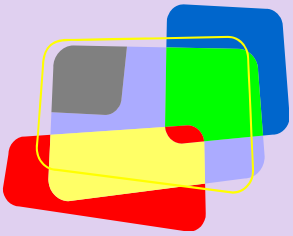
愛知万博／ウクライナ館

2012年作成 予定国 （38カ国）	アイスランド共和国 アイルランド アルゼンチン共和国 アルメニア共和国 イエメン共和国 ウクライナ エクアドル共和国 オーストリア共和国 カタール国 ギニア共和国 キューバ共和国 ギリシャ共和国 グアテマラ共和国 クロアチア共和国 コスタリカ共和国 コンゴ民主共和国 サモア独立国 ザンビア共和国 シンガポール共和国 ジンバブエ共和国 スウェーデン王国 ソロモン諸島 タンザニア連合共和国 チェコ共和国 ツバル ドイツ連邦共和国 トンガ王国 ナイジェリア連邦共和国 ニカラグア共和国 パラオ共和国 バングラデシュ人民共和国 ブータン王国 ブルネイ・ダルサラーム国 ブルンジ共和国 ペルー共和国 マダガスカル共和国 モーリタニア・イスラム共和国 ルーマニア
2011年作成 （22カ国）	インド 英国 エチオピア連邦民主共和国 エリトリア国 オーストラリア連邦 ガーナ共和国 カザフスタン共和国 コートジボワール共和国 ジブチ共和国 スイス連邦 スペイン王国 デンマーク王国 ノルウェー王国 バヌアツ共和国 フィリピン共和国 ブルキナファソ ベトナム社会主義共和国 ポーランド共和国 マレーシア ミクロネシア連邦 メキシコ合衆国 ロシア
2010年作成 （30カ国）	アゼルバイジャン共和国 アンゴラ共和国 アメリカ合衆国 イラン・イスラム共和国 インドネシア共和国 ウガンダ共和国 カナダ グルジア コンゴ共和国 サントメ・プリンシペ民主共和国 スーダン共和国 スリランカ民主社会主義共和国 タイ王国 タジキスタン共和国 中華人民共和国 チュニジア共和国 トルコ共和国 ネパール連邦民主共和国 パプアニューギニア独立国 フィンランド共和国 ブルガリア共和国 ベネズエラ・ボリバル共和国 ベリーズ ボスニア・ヘルツェゴビナ ホンジュラス共和国 マーシャル諸島共和国 マリ共和国 ヨルダン・ハシェミット王国 リトアニア共和国 ルワンダ共和国
2009年作成 （20カ国）	イタリア共和国 ウズベキスタン共和国 エジプト・アラブ共和国 エルサルバドル共和国 カンボジア王国 キリバス共和国 キルギス共和国 ケニア共和国 サウジアラビア王国 大リビア・アラブ社会主義人民ジャマーヒリーヤ国 チャド共和国 ドミニカ共和国 ニュージーランド フィジー諸島共和国 ベナン共和国 ベルギー王国 ボリビア多民族国 モロッコ王国 モンゴル国 ラオス人民民主共和国
2008年作成 （10カ国）	オランダ王国 カメルーン共和国 ガボン共和国 セネガル共和国 大韓民国 パキスタン・イスラム共和国 パナマ共和国 フランス共和国 ポルトガル共和国 南アフリカ共和国

第1章

ウクライナってどんな国？

＝ 様々な文化を持ち　チェルノブイリ
原発事故を乗り越えようとする農業大国＝



ウクライナってどんな国？

ウクライナのこと、どれくらい知っているかな?

1 世界地図の中からウクライナをみつけてみよう。

2 以下の写真は全てウクライナに関する写真です。どんなことを示しているか話し合ってみましょう。

A 寒い冬

B 農業国

C マトリョーシカ

D バレエ、体操

E チェルノブイリ原発事故

F コサックダンス

A:戸村京子、C・D・E・F:ウィキペディア

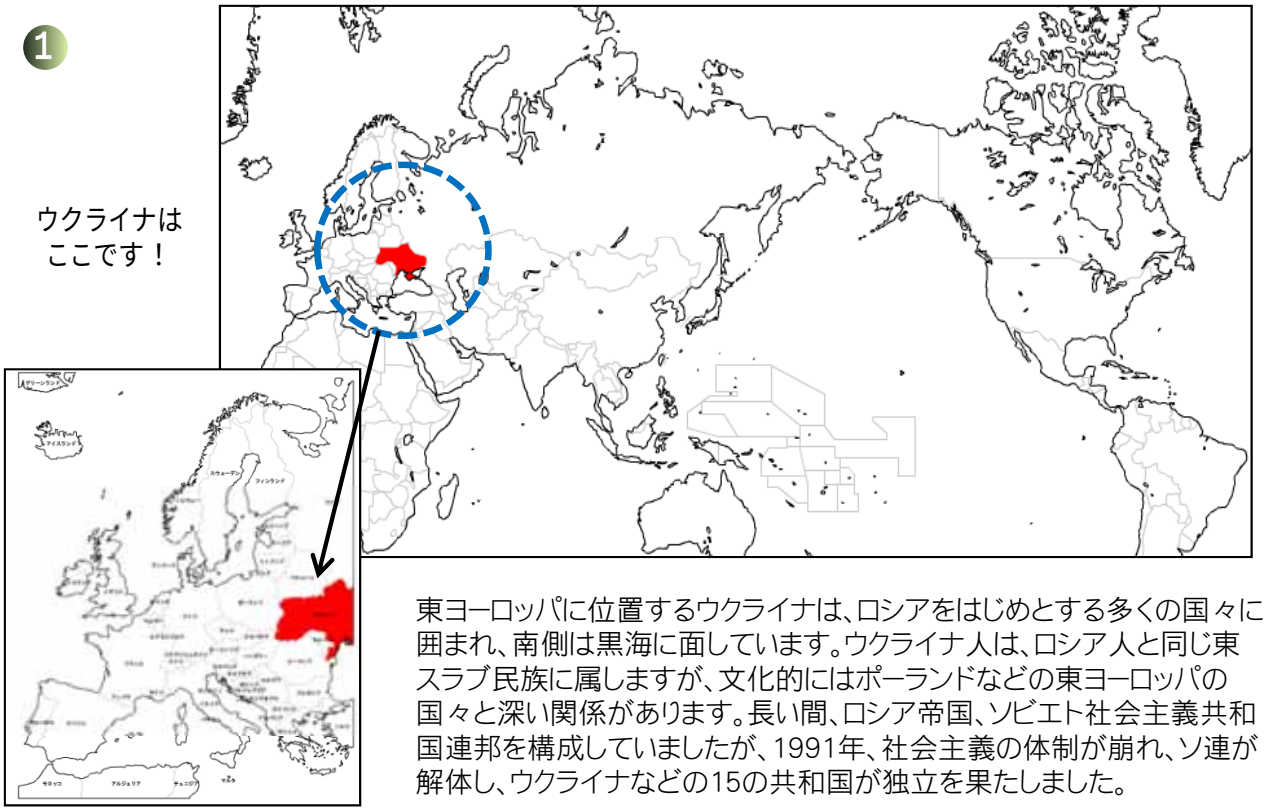
P.5のこたえと解説です。

自分のイメージと実際のウクライナ情報を比較して、多様な視点からの理解のきっかけをつくる。

ウクライナはどこかな？

1

ウクライナは
ここです！



東ヨーロッパに位置するウクライナは、ロシアをはじめとする多くの国々に囲まれ、南側は黒海に面しています。ウクライナ人は、ロシア人と同じ東スラブ民族に属しますが、文化的にはポーランドなどの東ヨーロッパの国々と深い関係があります。長い間、ロシア帝国、ソビエト社会主義共和国連邦を構成していましたが、1991年、社会主義の体制が崩れ、ソ連が解体し、ウクライナなどの15の共和国が独立を果たしました。

ウクライナのイメージ

A　寒い冬：温暖な黒海周辺を除くと大陸性気候と呼ばれる気候で、夏は暑く、冬は平均気温がマイナス5℃という寒さになり、時にはマイナス30℃を記録することもあります。

B　農業国：国土95%が平坦な農地のウクライナは欧州の穀倉地帯として知られ、黒土地帯と呼ばれる肥沃な土地では、小麦、テンサイ（根から砂糖が取れるダイコンの一種。サトウダイコンとも呼ばれる）、ひまわりなどが大農場で生産されています。また石油や鉄鉱石などの天然資源にも恵まれています。

C　マトリョーシカ：胴体の部分で上下に分かれ、中には少し小さい人形が繰り返し何個か入っている人形。手は無く、胴体とやや細い頭部からなる筒状の構造で、6重以上の人形が入っている場合が多いです。女性像が描かれているものが本来のものでありますが、有名人が描かれていたものなどもあります。

D　バレエ：日本でいう映画のようにとっても市民に親しまれています。毎年、ウクライナにバレエ留学する日本人もいます。

E　チェルノブイリ原発事故：旧ソ連時代の1986年にチェルノブイリ原子力発電所の爆発事故が起き、住民だけでなく周辺の国々に放射能被害を及ぼしました。爆発から25年以上を経た今でも、甲状腺がんなどの後遺症に悩まされている人も多くいます。

F　コサックダンス：腰を低くして腕を組み、足を高く上げて踊る独特のロシアのダンス。ウクライナで始まったとされます。

社会主義とは？→生産手段の社会的共有・管理によって平等な社会をつくろうという思想・運動のこと。
人は能力に応じて動き、働きに応じて分配を受け取るとされています。

ウクライナに住む人たちの生活

ウクライナに住む人はどんな生活をしているのだろう?

【食】ウクライナの食生活を覗いてみよう。

1 3つの写真のうち、ウクライナ料理はどれでしょう?

A ステーキ

B ボルシチ

C パスタ

2 3つの絵のうち、ウクライナの主食はどれでしょう?

A 米

B トウモロコシ

C 小麦

3 3つの写真のうちウクライナでも人気の日本料理はどれでしょう?

A 寿司

B 味噌煮込みうどん

C 日本酒

【交通】ウクライナの首都キエフの人たちはどうやって移動しているの？

1 6つの絵のうちウクライナの首都キエフで使われている思う交通の手段をすべて選びましょう。

A 新幹線

B リニアモーターカー

C 路面電車

D バス

E 電車

F 自転車

①B:戸村京子、③B:ウィキペディア

P.7のこたえと解説です。

食や交通の手段といった人々の暮らしぶりからウクライナに関心を持つ。

【食】

1 B ボルシチはウクライナの伝統料理です。

2 C 主食はパンで、原材料が小麦です。

3 A お寿司が大人気です。

ウィキペディア

ウクライナの食生活ミニコラム

基本的に味は濃いです。魚料理や肉料理よりは野菜料理が圧倒的に多いのが特徴。

- ○ 一般的な調理法は軽く炒めて煮ること。料理にはバターやラードのほか、向日葵油が好まれます。
- ○ 主食はパン。パンやそれに類する食品が多いのが特徴です。例をあげると、丸パン、ヴァレーヌィク（東欧風水餃子）、ハルーシュカ、フレチャーヌィク（団子）、コールジュ、コロヴァーイ（ケーキの一種）等があります。
- ○ 野菜料理はスープや野菜（特にじゃが芋）の煮物が圧倒的に多いです。もっとも一般的なスープはボルシチで、大まかに言っても50種類以上のレシピが親から子へ伝わります。
- ○ 肉料理ではサーロ（豚の脂身の塩漬け）が頻繁に利用されます。
- ○ 飲み物は甘いものが多いです。メドウーハ（蜂蜜酒）、ホリールカ（強いお酒で唐辛子入りもあります。）、ナスチーイカ（果実酒）、クヴァース（液体のパンと呼ばれている）など。

【交通】

答え：B C D E F

首都キエフの市民の足は地下鉄、トロリーバス、路面電車などの公共交通機関が中心です。独立前から使われている車両や設備が多く、どれもかなり老朽化しています。歴史的な建物と美しい街並みが保存され、古い石畳の道路も多く残っており、車にとっては厳しい使用環境です。また、道路にきちんとした車線が引かれていないところが多く、信号も日本ほど整備されていないので、交差点では「早い者勝ち」の習慣があり、どの車も、われ先にと交差点の真中に突っ込んでいきます。

トラックやバスについては、最近は中国製、韓国製も入っているものの、価格の安いロシア製やヨーロッパ製の中古車が中心で、高価な日本製の車はあまり普及していません。しかしその耐久性と乗り心地の良さから、日本車への人気は高まってきています。

左右：戸村京子

ウクライナに住む人たちの生活　part2

ウクライナに住む人はどんな生活をしているのだろう?

【暮らし】ダーチャへ行ってみよう。

ダーチャって聞いたことありますか?首都キエフなど都会で暮らす人に欠かせない「ダーチャ」。
何だと思いますか?

A 別荘

B ボウリング

C スケート

【文化】バレエを見に行こう。

ウクライナの娯楽・文化といえば何といっても「バレエ」。
下のA～Cで、バレエの公演が行われている建物はどれでしょう?

A 劇場

B 学校

C 映画館

【暮らし】ウクライナの冬

ウクライナの冬は寒いことで有名です。
以下のウクライナの冬の過ごし方はウソ?ホント?

1. 防寒といえば「毛皮」。贅沢品ではなく、実用品として広く普及しています。
   ウクライナではブーツの中にも毛皮が加工してあります。
2. 首都キエフの1月の平均気温は5℃です。

ウクライナの冬①

ウクライナの冬②

すべて:戸村京子

P.9のこたえと解説です。

ウクライナの生活を知る。

ダーチャ

答え：A　別荘

ダーチャとは？

ダーチャというのは都会に住む人が週末や休みになると必ずといっていいほど行く郊外にあるロッジのことです。家庭菜園がついていて、自家用野菜をつくったり、保存食をつくったり、バーベキューをするなどのんびり過ごしています。日ごろの都会の喧騒から逃れて癒されるのにはもってこいのすごし方!? サウナ付きのダーチャもあるそうです。

【バレエ】

答え：A　劇場

ウクライナのバレエは18世紀に貴族を楽しませる娯楽として農奴によって始まりました。キエフバレエに代表されるウクライナのバレエ界は世界的に知られたバレエダンサー、バレエの指導者を送り出しています。その背景として伝統ある養成学校と素晴らしいオペラ・バレエ劇場が、キエフ、リヴィウ、オデッサ、チェルニウツィ、ハリコウ、ドニプロ・ペトロウスキー、ドネツク等の各都市に存在していることが挙げられます。

【ウクライナの冬】

1　○ホント　ウクライナの冬を乗り切るためには毛皮は欠かせません。

2　×ウソ　平均気温はマイナス6℃です。「スーパーで買った水が家に帰るまでに凍っていた」というエピソードがあるくらいです。

ウクライナの冬③

ウクライナの冬④

ウクライナの冬⑤

すべて：戸村京子

ウクライナ何でもウソ？ホント？クイズ

次の問題に答えて、ウクライナにもっと詳しくなろう。

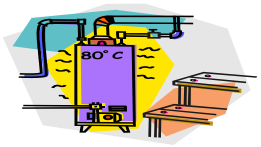
1 ウクライナの義務教育は日本と同じように小学校と中学校がある。

2 ウクライナの主食はパンだが、様々な種類のパンがある。

3 ウクライナの農業は非常に盛んで国土の60%が農地である。

4 ウクライナの国旗の2色は、青は「ウクライナの青い空」黄色は「パンをつくるためには欠かせない小麦畑」を表している。

5 とっても寒い「ウクライナ」の冬。都市部では、お湯工場でつくられたお湯を各家庭にパイプで送り、暖をとっている。



6 車についている「ハイヒール」のマーク。これは「ハイヒールを履いているので急ブレーキできません。」という意味である。

7 世界初の人工衛星「スプートニク1号」を設計したのはウクライナ出身のエンジニアである。

8 ウクライナの地下鉄は切符がなく、コインのようなプラスチック製のものを使っている。

9 ウクライナではクリスマスが12月25日ではない。

1 ×ウソ 小学校・中学校に相当する9年間は同じ学校に通い、10年目以降は普通学校と専門学校のいずれかを選択することになります。このため11年間同じ学校に通うクラスメイトがたくさんいます。

2 ○ホント フレチャーヌクという団子のようなパンなど様々なパンがあります。

3 ○ホント ウクライナの国土は6,000万ha と日本の1.6倍ほどしかありませんが、その国土の70%（4,000万ha ）で農業がおこなわれており、これは日本の約10倍といわれています。

4 ○ホント 国旗の青色は「ウクライナの青い空」、黄色は「パンをつくるためには欠かせない小麦畑」を表しています。

5 ○ホント ウクライナの都市部では、右の写真のようなお湯が通るパイプが各部屋にあり、部屋を暖めています。室内はとても暖かく、Tシャツで過ごす人も多いそうです。また、水道のメーターとお湯のメーターが分かれており、別々に請求がきます。

6 ×ウソ ハイヒールのマークが貼ってあるのはホント。
意味は「女性が乗っています」という意味です。

7 ○ホント 世界初の人工衛星「スプートニク1号」の主設計は、「セルゲイ・コロリョフ」という現ウクライナ領出身の人物です。

8 ○ホント キエフ市内の地下鉄では、切符の代わりにコインのようなプラスチック製のものを使います。また、価格はとても安価で料金は一律で50カペイカ（約12円）ほどです。

9 ○ホント クリスマスは旧暦の1月7日で、静かに家族と過ごすのが一般的です。もみの木のクリスマスツリーは12月28日ごろからクリスマスまでかざったままです。

ちょっとブレイク
～ボルシチの作り方～

世界3大スープの1つ「ボルシチ」をつくってみよう！

【材料】

・豚肉 400g
・キャベツ 400g
・ビート 200g
・じゃが芋 300g
・ニンジン 1-2本
・パセリの根 1本
・タマネギ 1個
・トマト 2個
・サーロ 1個
・ディル

【調味料類】

・トマトピューレ 大さじ1-2杯
・バター 大さじ2杯
・酢（9%） 大さじ半分
・小麦粉 小さじ1杯
・砂糖 小さじ1杯
・ニンニク
・黒胡椒
・ローリエ 2-3枚
・塩
・サワークリーム

ウクライナ風ボルシチ

ウィキペディア

【作り方】

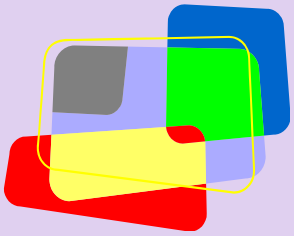
1. 水2Lを鍋で沸騰させ、豚肉でブイヨンを作る。
2. ビートを千切りにし、塩と酢を加えてフライパンに入れる。ブイヨンから集めた油、トマトピューレ、砂糖を焼き、鍋に入れ加えて炒め煮る。
3. タマネギ、ニンジン、パセリの根を千切りにして炒める。
4. 仕上がったブイヨンに四角く切ったじゃが芋を入れて沸騰させる。千切りにしたキャベツを加えて10分から15分煮る。その後、炒めたビート、タマネギ、ニンジン、パセリ、輪切りのトマト、黒胡椒、ローリエ、バターで炒めた小麦粉を加える。
5. 5分ほど沸騰させる。その後、パセリの葉とサーロとともにおろしたニンニクを加える。沸騰させた後、火を消し、15分から20分休ませる。
6. 味が薄かったら、塩で調整する。
7. ボルシチを皿に盛り付け、サワークリームと、細かくちぎったディルを加えて出来上がり。ニンニクバターをかけたのパンプーシュカを添える。

ウクライナの料理　フォトギャラリー

ウクライナ料理すべて：戸村京子

第2章

へぇ〜！ウクライナと日本



日本とウクライナのウソ？ホント？クイズ

次の問題に答えて、日本とウクライナのつながりに詳しくなろう。

1 バレエや体操が有名なウクライナ。日本からもバレエや体操を学びに留学する人がいる。

2 日本発祥の大相撲。その第48代目横綱である「大鵬幸喜さん」の父親はウクライナ人である。

3 2011年3月11日に起きた東日本大震災の被災者にエールを送るために2011年3月20日に、300人ものウクライナ人が首都キエフに集まった。

4 チェルノブイリ原発事故を経験したウクライナ。東日本大震災の支援のために、政府を通じて放射線測定機械などの様々な物資の支援があった。

5 日本とウクライナとの貿易は過去数年間急速拡大しており、2008年には30億ドルを超えた。日本からウクライナへの輸出額第1位は、ゲーム機である。

6 農業国ウクライナ。日本への輸出第1位は「穀物」である。

7 日本とは違いゴミの分別が進んでいないウクライナ。ゴミのほぼ全ては埋め立てしている。

8 日本でも導入が検討されているサマータイム。ウクライナのサマータイムは10カ月間もある。

ウクライナの男性の中ではモミアゲを全て剃って、襟足を長くする髪型が大流行。
日本でやったら田舎の不良みたいですね。

P.15のこたえと解説です。

日本とのつながりを知る事により
ウクライナをより身近に感じる。

1 ○ ホント

京都にある「寺田バレエ・アートスクール」はウクライナの首都キエフにある「キエフ国立バレエ学校」と姉妹校であり、両校の交流は盛んです。

2 ○ ホント

日本人の母親とウクライナ人の父親のハーフとして、北海道川上郡弟子屈町で育ちました。

3 ○ ホント

東日本大震災の被災者にエールを送るために、300人ものウクライナ人が首都キエフに集まりました。

4 ○ ホント

ウクライナからの支援物資は、毛布2,000枚、ウクライナ製放射線サーベイメーター1,000個、個人線量計1,000個、並びに、防護マスク及びヨウ素吸着缶1,000セットです。こうした支援物資は、8月9日（火曜日）、原子力災害現地対策本部において使用されました。

5 × ウソ

日本からの輸出のTOP3は、「1位：自動車5億3,910万ドル（67%）」「2位機械・機器類5,660万ドル（7%）」「3位デバイス・装置類4,810万ドル（6%）」となっています。（2009年度）

6 ○ ホント

ウクライナからの輸入TOP3は、「1位：穀物3,500万ドル（35%）」「2位：非鉄金属2,000万ドル（19%）」「3位：鉄鋼・スラグ1,790万ドル（17%）」となっています。（2009年度）

7 ○ ホント

首都キエフでもゴミの分別はほとんど進んでいません。しかし、日本と同じようにリターナル瓶（繰り返し使用できる瓶）の回収は進んでおり、低所得者の貴重な収入源でもあります。

8 × ウソ

ウクライナでは3月の最終日曜日～10月の最終日曜日までの10カ月間がサマータイムとなっていましたが、2012年3月をもって廃止されました。

原子力発電・チェルノブイリ原発事故について

チェルノブイリと福島の原発事故を比べてみよう。

1986年4月26日深夜に起こったチェルノブイリ原発事故。ウクライナでは15基の原発が稼働中です。現在一方日本では、2011年3月11日に起きた「東日本大震災」。マグニチュード8の地震や高さ14mにも及んだ大津波は、東京電力福島原子力発電所の事故を起こす要因となりました。ここでは原子力発電所について考えてみましょう。

1 原子力発電所の主な原料となっているのはどれでしょう。

A 石炭

B ウラン

C 石油（写真は石油タンク）

すべて：ウィキペディア

2 原子力発電所について正しいものはどれでしょう。

A 火力発電や水力発電と同様に、タービンを回して発電を行っている。

B タービンを回すために、ウランの核分裂反応を利用してお湯を沸かし、蒸気を作り出している。

C 火力発電との違いの1つは、火力発電は蒸気を発生させるために釜を熱しているのに対し、原子力発電は釜を外から熱するのではなく、釜の中に燃料を入れる点だ。

D 原子力発電に必要なウランは日本でも採掘することができる。

E 原子力発電所の事故以外にも、ウランを採掘する際にも被ばくの危険がある。

3 チェルノブイリ原発事故について正しいものはどれでしょう。

A 事故発生後10日間火災が続いた。

B 放射能で汚染された地域は12万3,000㎢（日本の面積の30%）にも及んだ。

C 政府は、事故発生を隠していたが、スウェーデンで多量の放射能が検出され、事故があきらかになった。

D 事故処理作業員は85万8,000人で、その中の5万人以上が亡くなった。

E 緊急避難民は35万4,000人で、半径30km以内の住民が対象となった。

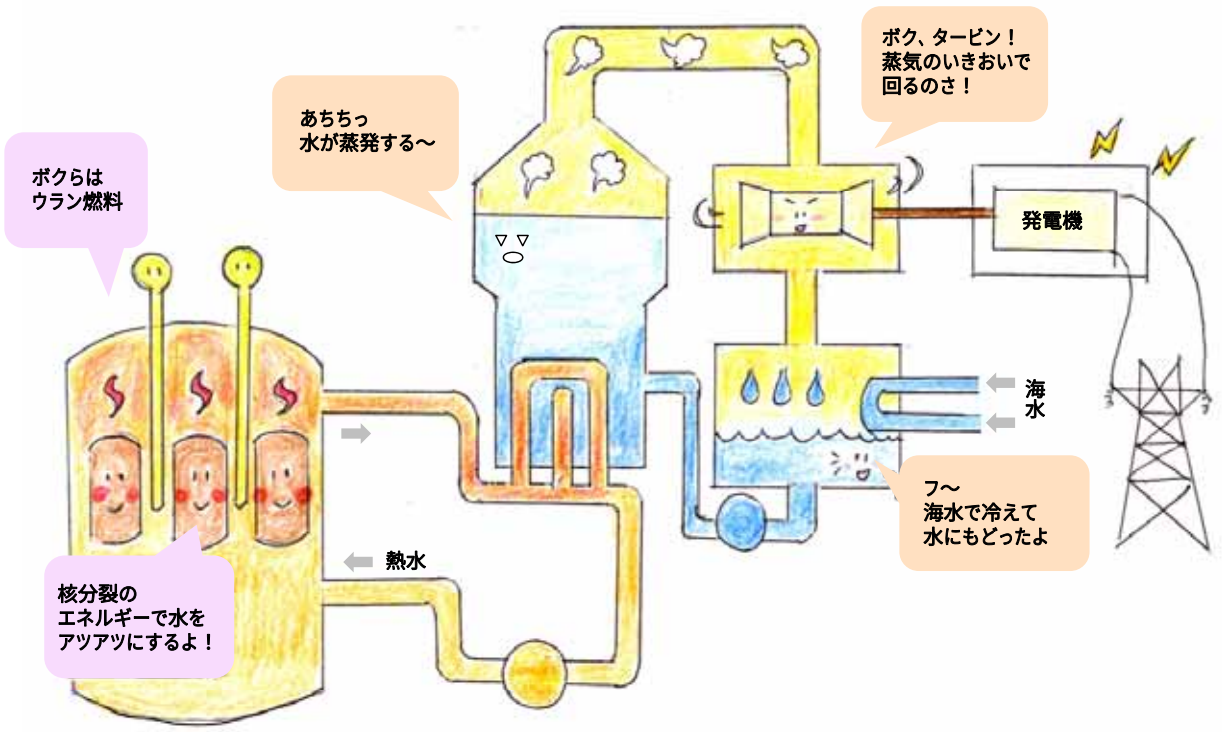
F 事故によって障がいを持った人は14万8000人にも及んだ。

G 放射能は日本にもやってきて、野菜などを出荷停止にもした。

H 事故の原因は天災（地震や津波など）ではなく、設計ミスと運転規則の違反だった。

1 B　2 全部ホント　3 全部ホント

原子力発電の仕組み



チェルノブイリ原発事故の概要

事故発生とともに、瞬時に核暴走が始まり、数分間の内に通常運転時の420倍を超える出力が発生して炉心は吹き飛びました。以後10日間火災が続き、人類史上最大の放射能災害となりました。

場所は旧ソ連、旧ベラルーシ共和国との国境沿いのウクライナ共和国側。ここでは1977年から原発が運転されており、事故を起こしたのは1984年に建造されたばかりの最新鋭の4号機（100万kW）でした。

原因は当初、運転員による操作ミスとされましたが、調査が進み、特殊な運転領域で暴走するという重大な設計ミスが発覚しました。内在する設計ミスを知らないまま実験を行った運転員たちに罪はありませんでした。

事故の翌週には旧ソ連の重要な祝日でもあったメーデーが控えており、原発が運転休止に至る過程での実験が特殊な運転領域をもたらしたとされています。

通常の災害であれば20年も経てば再開発され、災害の跡を見つけることすら難しいのですが、チェルノブイリ原発事故の影響を受けた地域では今なお、放射能の影響を受けており、復興できていません。

参考資料

(特活) チェルノブイリ救援・中部の取り組み

スタートした「ナロジチ再生・菜の花プロジェクト」

放射能汚染地区のナロジチには、復興の見込みがなく、経済破綻と移住政策の破綻により、ナロジチ地区の人々はここで生き続けることを余儀なくされました。1980年以降、22年にもわたり医療支援を続けてきましたが、医療支援だけでは、放射能汚染の連鎖や病気がなくなりません。放射能や汚染の連鎖をとめる方法はないかと、考えて「ナロジチ再生・菜の花プロジェクト」の計画はスタートしました。

ナタネ栽培のための現地調査

「寒いウクライナで本当に菜の花を栽培することができるのか」そんな疑問を持ってウクライナに向かったチェルノブイリ救援・中部のメンバーが実際にナロジチで見た、道路のわきに一面に咲く「カラシナ」(菜の花の仲間)から、これでナロジチでも栽培できると確信したそうです。さらに現地の大学や行政との協力も決まり、汚染地域に広がる黄色い菜の花畑をつくるために動き始めました。

植物による土壌浄化の原理

植物は生育や繁殖に必要な炭酸ガスを大気中から、水や窒素、リン酸、カリなどのミネラルを土壌中から吸収します。土壌浄化もこの仕組みを利用しました。チェルノブイリの放射能汚染地域で実際に問題になるのは、セシウム137とストロンチウム90です。セシウムだけならば、アカザ(雑草の一種)が最もよく吸収しますが、ストロンチウムの浄化には向かず、セシウムもストロンチウムもバランスよく吸収するのは、現在の所、菜の花の仲間以外に発見されていません。また、菜の花から採取したナタネ油でBDFを採取することができます。ナタネ油には菜の花に吸収されたセシウムやストロンチウムなどの放射能は水溶性であるため「水と油が混ざらない」と同じ原理でナタネ油に溶け込むことはありません。

菜の花に吸収された放射能はどこへ

ナタネから油をしぼった後の油かすや茎や葉や根からもBGを生産します。その後、水溶性放射性物質はゼオライトという鉱物で吸着し、吸着したゼオライトを低レベル放射性廃棄物として処分します。

このように2007年から2011年の5カ年計画で上記のプロジェクトに取り組んできた(特活)チェルノブイリ救援中部。現在はチェルノブイリの経験を活かし、福島の支援を行っています。

BDFとは?
バイオディーゼル・フューエルの略で、生物由来油から作られるディーゼルエンジン用燃料の総称であり、バイオマスエネルギーの一つです。

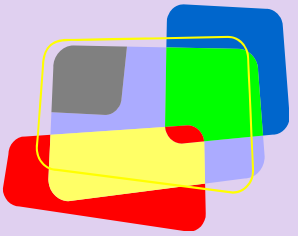
BGとは?
バイオ燃料の一種で、生物の排泄物、有機質肥料、生分解性 物質、汚泥、汚水、ゴミ、エネルギー作物などの発酵、嫌気性消化により発生するガスのことです。

調査のためのサンプル採取

(特活)チェルノブイリ救援・中部

第3章

一緒に考えよう！こんな課題



電気ってどうなってんの？

身近に使う電気について知って、考えてみよう。

1. 電気エネルギーと私たちのつながり

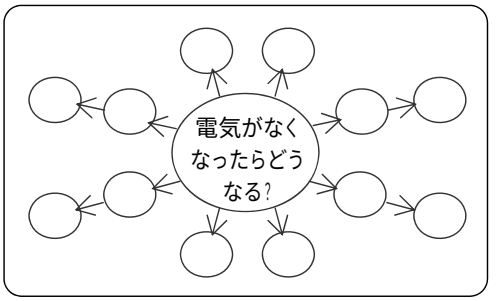
生活の中で身近にあるエネルギー。例えば、スイッチを入れれば簡単につく電気。コンセントをさせば、電気はすぐそこにあります。私たちが普段使っているエネルギーはどのようにつくられて、どこに使っているのでしょうか？ コンセントの向こう側を一緒に覗いてみましょう。

1. 家庭のなかで電気を使っている製品をできるだけたくさん出してみましょう。

2. ①の中で電気の消費量順にランキングをしてみましょう。

3. ①の中で世帯あたりの保有率が高い製品は何でしょう。

4. 私たちの暮らす現代社会では必要不可欠になっている電気。
電気がなくなったらどうなるか、派生図（下図）を使って考えてみましょう。



（派生図：記入例）

5. あなたの知っている発電方法をできるだけたくさん書き出して、書き出した発電方法をグループで共有して、それぞれの発電方法が持つイメージ（仕組み、コスト、環境面など）を話し合ってみましょう。

6. 6人グループに分かれて6枚の「X氏、Y氏カード」を読んでみましょう。読んだら、同じグループのメンバーに自分のカードに何が書いてあったか、⑤での話し合いと比べてどうだったかなど、感想・気づいたことを話しあってみましょう。

2. 持続可能な電気エネルギーってなんだろう。

日本では、CO_2削減に力を入れて、CO_2を出さないクリーンなエネルギーで、“エコ”であるという面を強くアピールして原子力発電所建設に力を入れてきました。その数は54基にも及びます。果たして、本当にエコでクリーンなエネルギーとはなんなのでしょうか。一緒に考えてみましょう。

7 ⑤書き出した発電方法の中で、その元となっているエネルギーについても書き出してみましょう。

8 ⑦で書き出したエネルギーが何からできていて、どこから来ているかを書き出してみましょう。
（例：水、太陽、ウラン、石油など）

9 ⑥で出したエネルギーを現在のまま使い続けるとあと、何年でなくなるか話し合ってグループで答えを出してみましょう。

10 ⑤⑥で出てきた「発電方法」の中から3つピックアップして「良いところ」「改善すべき点」を調べて、書き出して発表してみましょう。

○○発電の良い所	○○発電の改善点
・ ・ ・	・ ・ ・

11 書き出して、発表を聞いて分かったこと、気づいたこと、私たちの子どもや孫も電気を使っていくために大切なことと、それを実行するために自分たちにできることなどを話してみましょう。

● 家庭における消費電力量の比較は以下のようになっています。

1位：エアコン（25.2%）、2位：冷蔵庫、照明（16.1%）、3位：テレビ（9.9%）、4位：電気カーペット（4.3%）

自然エネルギー庁 平成16年度 電力需要の概要

● 家庭の家電製品 世帯あたりの保有率は、下図のようになっています。

1位：エアコン、2位：テレビ、3位：携帯電話

内閣府経済社会総合研究所編（平成21年版 家計消費の動向）

● 「日本国内の電源別発電電力量の構成比」

石炭：26.8%、天然ガス：26.3%、原子力：24.0%、石油：13.0%、水力：7.1%、
その他（自然エネルギー等）：2.8%

BP統計2009
OECD/NEA-IAEA「URANIUM2007」
<電気事業連合会「原子力・エネルギー」図面集2010年（改訂版）>

●再生可能エネルギーについて

バイオマス燃料製造

生物資源（バイオマス）を加工し、さまざまな燃料にして利用します。
廃材や林地残材を、工場などで粉砕・圧縮成型して、大きさや規格が均一で取り扱いやすいペレットなどにします。バイオエタノールは、トウモロコシやサトウキビなどを原料として製造されます。日本では食料と競合させないという考え方から、廃材や稲わらなど食べられないものに含まれるセルロースから、バイオエタノールを製造する取り組みも進められています。使用済みの天ぷら油など植物性の廃油を回収し、軽油に混合して使用することができるバイオディーゼル燃料（BDF）をつくります。

木質ペレット

ウィキペディア

太陽熱利用

太陽の熱エネルギーを屋根の上などに置いた集熱器で集めて、給湯や冷暖房に利用します。
天気が良い日には約60℃の温水が得られるため、家庭での給湯や暖房を十分に賄えます。ソーラーシステムは、温水を強制循環させて、給湯だけでなく床暖房などに利用するものです。暖房だけでなく太陽熱を利用した冷房システムの開発も進んでいます。

太陽光発電

太陽が持つエネルギーを、太陽電池で直接電気に変えます。
屋根などに設置した太陽電池で太陽光エネルギーを受けます。ただし、太陽電池は直流の電気を発生するので、家庭ではパワーコンディショナーを使い、交流に変換してから使います。また、発電した電気が余った場合は電力会社に売ることもできます。

雪氷熱利用

雪や氷の冷熱エネルギーを「冷房」や「冷蔵」に利用するものです。
寒冷地ならではの気候特性を生かした熱利用。雪を使う場合は断熱した倉庫に雪を貯蔵します。氷を使う場合はアイスシェルターと呼ばれる製氷貯蔵庫に蓄えます。また、冷気を使う際の運転エネルギーも少ないため、環境に優しいシステムと言えます。

中小規模水力発電

農業用水路や小さな河川を利用する、出力が1,000㎾W以下の水力発電です。
従来からある大規模な水力発電は、ダムで大きな落差を作って発電していました。一方、中小規模水力発電は、わずかな落差や未利用な落差を利用して、水資源を有効活用できます。

小規模水力発電の様子

コミュニティ・ユースバンクmomo

バイオマス発電

動植物などの生物資源（バイオマス）をエネルギー源として電気をつくります。
かつては廃棄物として処理されていた「家畜の排せつ物」や「食品の残り物」などの生物資源。しかし、現在は、様々な処理をすることで、エネルギー資源として活用するようになりました。

P.21で使用するカードです。

風力発電について

X氏は考えた。

風力発電とは、風車を利用して、風のエネルギーを電気のエネルギーに変える発電。風の力で風車を回し、その回転運動を発電機に伝えて電気を起こします。
発電時に二酸化炭素や廃棄物を出さない、環境に優しいこの発電システムは、「風車は新エネルギーの象徴」と言われていて、近年急速に導入件数が増えています。

太陽光発電と異なり、風さえあれば夜間でも発電が可能。再生可能エネルギー先進国ドイツでは、電力の7%を風力発電が占めています。風車が回る風景は地域のシンボルとなって町おこしなどでも活用されています。

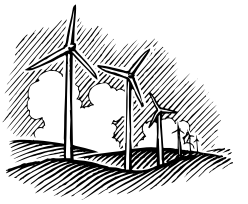
そんな『風力発電』って、どうなの？？

風力発電について

Y氏は考えた。

風力発電とは、風車を利用して、風のエネルギーを電気エネルギーに変える発電。風の力で風車を回し、その回転運動を発電機に伝えて電気を起こします。
発電時に二酸化炭素や廃棄物を出さない、環境に優しいとされているこの発電システム、風車建設には安定して風が発生する場所または通る場所でなければなりません。

その場所は鳥たちの生息空間や渡りのルートと重なり、風車に鳥が衝突する「バードストライク」という事故が各建設地で起きています。被害にあった鳥は遠くにはじき飛ばされたり体がバラバラになったりするため、人の目についていない可能性があります。



そんな『風力発電』って、どうなの？？

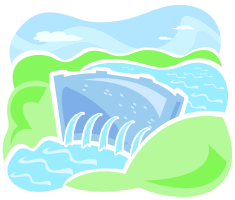
P.21で使用するカードです。

水力発電について

X氏は考えた。

水力発電とは、水の力を利用して電気を生み出す発電システム。せき止めた河川の水が流れ落ちる勢いで水車を回し、電気を起こします。古くから日本のエネルギー供給源として重要な役割を果たしてきた水力発電は、再生可能、純国産で、発電時に二酸化炭素を排出しないクリーンなエネルギーの供給源として注目されています。

水の量が多いほど、流れ落ちる落差が大きいほど作られる電気量は増えていきますが、大型ダムは環境への影響が問題視されています。そこで、農業用水路や小さな河川を利用する中小規模タイプの水力発電が登場。わずかな落差でも発電が可能です。



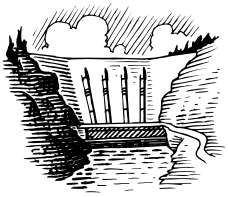
そんな『水力発電』って、どうなの？？

水力発電について

Y氏は考えた。

水力発電とは、水の力を利用して電気を生み出す発電システム。せき止めた河川の水が流れ落ちる勢いで水車を回し、電気を起こします。古くから日本のエネルギー供給源として重要な役割を果たしてきましたが、自然の水の流れを遮断する大型ダムは生態系への影響や建設地域の水没、下流河川の枯渇等の問題を抱えています。

南米ベネズエラでは、深刻な干ばつによってダムが干上がり、水の底に沈んでいた町が姿を現しました。森林破壊や地球温暖化、エルニーニョ現象が原因と考えられています。



そんな『水力発電』って、どうなの？？

P.21で使用するカードです。

火力発電について

X氏は考えた。

火力発電とは、石油・石炭・天然ガス等の燃料を燃やして得られた熱エネルギーを、発電設備によって電気エネルギーに変えて取り出すものです。18世紀の産業革命の時、蒸気機関の発明を機に石油や石炭がエネルギー資源として利用され、私たち人間の生活はより豊かで便利なものになりました。

燃料を燃やす火力を調整することで発電量を調整することができるため、季節や時間帯によって変わる電力供給の調整には欠かせない存在。地球温暖化の一因とされるCO_2を分離回収し、大気中に排出しない技術の開発が進められています。

そんな『火力発電』って、どうなの？？

火力発電について

Y氏は考えた。

火力発電とは、石油・石炭・天然ガス等の燃料を燃やして得られた熱エネルギーを発電設備によって電気エネルギーに変えて取り出すものです。電気の安定した供給によって私たち人間の生活はより豊かで便利なものになりましたが、一方で大量の石油・石炭が消費されるようになりました。

そして、燃料を燃やすとき地球温暖化の最大の原因とされているCO_2が出ます。また、資源には限りがありますが、今後も発展途上国を中心とした人口の増加や経済発展によって、エネルギー資源消費量は増加していくだろうと予測されています。

そんな『火力発電』って、どうなの？？

フォトギャラリー

菜の花プロジェクト

(特活) チェルノブイリ救援・中部の「菜の花プロジェクト」の写真です。

① 菜の花栽培始まる
菜の花の力で土壌放射能を吸収するプロジェクト。
2007年4月　菜の花プロジェクト実験場に春播き菜種を蒔く。
実験場の広さは、当初は4ha (現在は16ha)。
放射能で汚染された土地で農業ができるようになるか、希望の実験がスタートした。

② 施肥前の分析用土壌採取

③ 種まき(2007年4月13日)

④ 菜の花開花。20年間放置された12haの荒れ地に初めて菜の花が咲いた。
(2007年6月)

⑤ナタネの後はライ麦を植える。
(連作障害をさけるため)

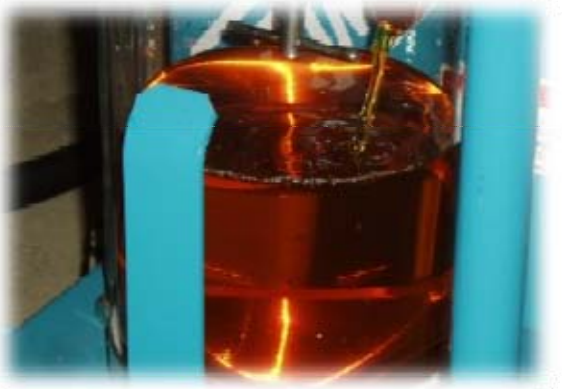
フォトギャラリー

ＢＤＦ（バイオディーゼル油）プロジェクト

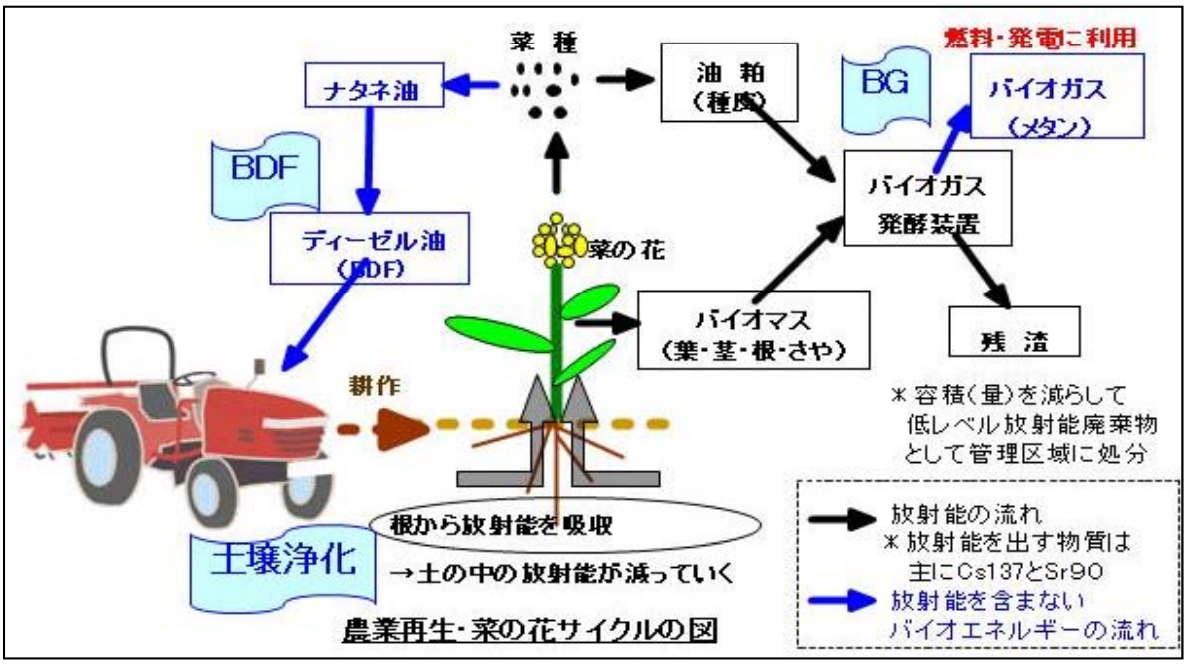
①BDF（バイオディーゼル油）装置用の建物
（50年前の建物）
借り受けた建物は劣化が激しく、建物を改修する所からプロジェクトは始まった

②現地に到着したBDF装置の試運転準備中
（2008年9月1日）

③ナタネ油をポンプでBDF装置に入れ、BDF（バイオディーゼル油）を精製。オイルポンプのタンクに完成したBDF（バイオディーゼル油）が流入



④トラックでBDF（バイオディーゼル油）を試す。BDF（バイオディーゼル油）で20kmを試験走行し、「軽油と全く変わらなかった」と運転手。BDF試運転成功



すべて：(特活) チェルノブイリ救援・中部

第4章

そして未来へ

※ P. 32の「世界各国からの援助・支援」については、2012年作成教材に当該国の他、下記の国の写真とエピソードが掲載されています。

教 材	掲載されている国
アイスランド・キューバ・スウェーデン・ブルンジ	アンゴラ・インド・オーストラリア・英国・エチオピア・エルサルバドル・中国・ポーランド
アイルランド・カタール・グアテマラ・トンガ	アメリカ・ウガンダ・カザフスタン・ベトナム・モロッコ
アルメニア・コンゴ民主共和国・シンガポール・ドイツ	アゼルバイジャン・エジプト・カナダ・カンボジア・スイス・タイ・パプアニューギニア
アルゼンチン・エクアドル・ツバル・バングラデシュ	イタリア・インドネシア・サウジアラビア・チュニジア・パナマ・ホンジュラス・マーシャル諸島
オーストリア・ソロモン諸島・ブータン・ブルネイ	ウズベキスタン・ガボン・ジブチ・スリランカ・デンマーク・ベリーズ・ベルギー
イエメン・ギリシャ・パラオ	キルギス・ノルウェー・パキスタン・フィリピン・ブルガリア・マリ・メキシコ
チェコ・ナイジェリア・マダガスカル	オランダ・セネガル・大韓民国・ドミニカ・ネパール・ボスニアヘルツェゴビナ・ミクロネシア・リトアニア・ルワンダ・ロシア
ギニア・クロアチア・コスタリカ・サモア・タンザニア	イラン・ガーナ・フィンランド・フランス・ベナン・マレーシア・南アフリカ
ウクライナ・ザンビア・モーリタニア	グルジア・スペイン・トルコ・ブルキナファソ・ベネズエラ・ポルトガル・モンゴル
ジンバブエ・ニカラグア・ペルー・ルーマニア	ケニア・スーダン・ニュージーランド・ヨルダン・ラオス

未来を語ろう！～忘れない。日本の強さと世界の優しさ～

2011年3月11日14時46分18秒、東日本大震災が発生。津波により多くの方たちが犠牲になり、多くの街が壊滅しました。この災害で、私たちが学んだことは…？

1 3.11の大震災。信じられないような大きな被害を受け、いままで「あたり前」と思っていたことがあたり前でなくなった瞬間でした。みなさんは、どんなことを思いましたか？ まずは自由に話し合ってみましょう。

東日本大震災写真保存プロジェクト

2 発災直後から、多くの支援、援助が世界中から寄せられました。また、日本人のモラルの素晴らしさが評価されたという報道も流れました。P. 32～33の資料を見て、どんなことを感じますか？

3 『PRAYFORJAPAN 3.11 世界中が祈りはじめた日』(→P. 33) の中に、こんなメールが紹介されていました。

未来の歴史の教科書に「この大地震で壊滅的な被害を受けたが、日本は見事に立ち直っていった。」というふうに書かれていてほしいです。

さて、みなさんはどんなふうに書かれていてほしいと思いますか？

日本はどうなっていたいでしょう？

みなさんの住む地域はどうなっていたいでしょう？

日本は国際社会の中でどんな存在でありたいでしょう？

そして、世界の国々、この地球はどんなふうになっていて欲しいでしょう？

そうしたことを踏まえ、未来の教科書「2011年3月11日14時46分18秒東日本大震災が発生し、日本は壊滅的な被害を受けました。」の続きを考えてみましょう。

4 それぞれが考えた教科書を、みんなで読みあってみましょう。

5 さて、みなさんが考えた未来の地球、未来の日本、未来の地域を創るために、今、私たちにできることは何でしょう？グループで話し合ってみましょう。

世界各国からの援助･支援

派遣された救助チーム
専門家チーム
24カ国/地域
＋**5**機関
派遣された人数
1,200 名以上
（11月1日現在）

在外公館で受け付けた
義捐金総額
約**84**億
5,000万円
（9月15日現在）

人的支援･物資支援寄
付金等の支援の申し出
（支援意図の表明）
163カ国/地域
＋**43**国際機関
（11月1日現在）

外国政府等からの援助
物資･寄付金の提供
126カ国/地域
国際機関
総額**175**億円以上
（11月1日現在）

ウクライナ
6月21日、ヴィンニッツァ市立青少年芸術合唱教育センター「バルヴィノク」で活動する子どもたちが折り鶴を作成し，また公演活動で得た収益金を義援金として寄付しました。

スペイン
4月16日、グラナダ県のサグラダ･ファミリア･ヌエストラ･セニョーラ･デルロサリオ小学校の保育部4歳児学級の子どもたち25名が、被災地の子どもたちが必要としている物資が届くよう願いをこめて絵を描きました。

グルジア
折紙クラブの子どもたちが折った鶴と企業から贈られたボード

モンゴル
モンゴル政府より寄付された義援金は、外国の災害に対する同国義援金としては過去最高額です。

ベネズエラ
多大な被害をもたらした長雨被害の復興途上にありますが、義援金を含む多くの支援申し出が寄せられています。

トルコ
4月8日、アイドゥンルク･エベレル小学校5年生30人が日本大使館を訪れ、メッセージや詩を渡し、生徒代表が詩の朗読を行いました。同小学校は、すべてのメッセージや詩を日本語に翻訳し、被災地の小学校に届けようと活動しています。

ポルトガル
リスボン市内の小中学校の教員、生徒が約40枚の絵画、ポルトガル語のメッセージ、「勇気」や「希望」等の漢字及び俳句による激励のメッセージが書かれた作品を日本大使館に送りました。

ザンビア
3月21日、女性支援活動等を行う175のNGOが登録するNGO調整協議会が義援金を手渡しました。

トルコ救援隊

モーリタニア
5月18日、リセ･フランセで、チャリティ･イベントが開催されました。日本の子どもたちとの連帯を示した絵画の贈呈の模様。

ブルキナファソ
3月26日、音楽･演劇NGOがチャリティ･イベントを実施しました。

※ ここに紹介した活動はほんの一部です。他にも多くの活動･支援がありますので、下記のウェブサイトを見てみましょう。

外務省ウェブサイト「がんばれ日本！ 世界は日本と共にある」『世界各地での支援の様子（フォトギャラリー）』

心が温かくなるメール　～『PRAYFORJAPAN 3.11世界中が祈りはじめた日』より～

2011年3月11日14時58分、ツイッターに「prayforjapan（日本のために祈る）」という投稿が届きました。
そしてそれ以降、何十万というメッセージが世界中から次々に寄せられました。
震災時、一時避難所に避難していた大学生が、そのメッセージをまとめたウェブサイトを立ち上げました。そこには、海外からのメッセージの他に、日本国内で起きた心温まるエピソードも寄せられました。
そうしたメッセージやエピソードは『日本の財産である』と、1冊の本にまとめられています。

東横線の車掌さん、アナウンスで「大変なことになってますが、ここが頑張りどころです。みんなで力を合わせて乗り切りましょう!」と。たぶん、マニュアル外だと思う。素敵だ(^^)

物が散乱しているスーパーで、落ちているものを律義に拾い、そして列に黙って並んでお金を払って買い物をする。運転再開した電車で混んでいるのに妊婦に席を譲るお年寄り。この光景を見て外国人は絶句したようだ。本当だろう、この話。すごいよ日本。

昨日の夜中、大学から徒歩で帰宅する道すがら、とっくに閉店したパン屋のおばちゃんが無料でパン配給していた。こんな喧騒の中でも自分にできること見つけて実践している人に感動。心温まった。東京も捨てたもんじゃないな。

バイト中に地震があって、ほぼ満席の状態からお客さんに外に避難してもらいました。食い逃げ半端ないだろうな、と思っていたが、ほとんどのお客さんが戻ってきて会計してくれました。ほんの少しの戻れなかったお客さんは、今日わざわざ店に足を運んでくださいました。
日本っていい国。

昨日、韓国のツイッターで話題になった話。韓国駐在の日本人がタクシーに乗ってからお金を払おうとしたら、あっさり拒否されたらしい。“日本人でしょう？ 日本に帰ったら、このタクシー代を寄付しなさい。”国籍とか政治とかは別にして、一般庶民の考え方はみんな同じ。

避難所で4人家族なのに「分け合って食べます」と3つしかおにぎりをもらわない人を見た。凍えるほど寒いのに、毛布を譲り合う人を見た。きちんと一列に並んで、順番を守って物資を受け取る姿に日本人の誇りを見た。

亡くなった母が言っていた言葉を思い出す。「人は奪い合えば足りないが分け合うと余る」。被災地で実践されていた。この国の東北の方々を、日本を、誇りに思います。

M9.0 世界最大級となったのか。じゃ、今後復興のためのエネルギーも愛も、世界最大級にしなくちゃ。

誰かに頑張って欲しいと願うなら、100回『頑張れ』と言うよりも、自分が1回頑張った方が伝わる。私たちが、頑張ろう。

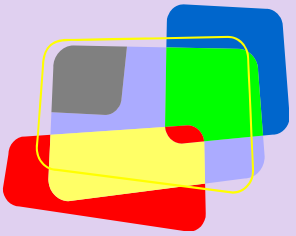
世界各国から勇敢なレスキューチームが東北の被災地へ赴き、危険を顧みずたくさんの人々を救ってくれました。彼らの力強く、そして温かなサポートに心からの感謝を贈りたいと思います。
本当にどうもありがとう!!

日本は今まで世界中に援助をしてきた援助大国だ。今回は国連が全力で日本を援助する。

国連からのコメント

『PRAYFORJAPAN 3.11世界中が祈りはじめた日』（講談社）

参 考 資 料



目で見るウクライナ

1918年にロシアから独立した当時は上が黄色、下が青でしたが、その後現在の配色になりました。1922年にソビエト連邦の一員になりましたが連邦が崩壊した1991年に独立、再びこの国旗が使われるようになりました。青色は大地の上に広がる空、黄色はその大地に育つ小麦を表しています。

● 人口 ● (2009年)

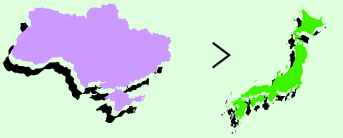
45,708,000人

127,156,000人

● 面積 ●

603,700㎢
(日本の約1.6倍)

377,947㎢



● 宗教 ●

ウクライナ正教及び
ウクライナ・カトリック教
その他 イスラム教
ユダヤ教等

● 民族 ●

ウクライナ人 ロシア人
ベラルーシ人 モルドバ人
クリミア・タタール等
(2001年国勢調査)

● 言語 ●

ウクライナ語 (国語)
その他ロシア語等

● 気候帯 ●

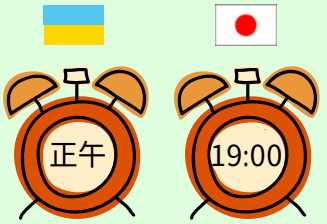
北部 北西部：冷帯湿潤 (混合林) 気候
南部 南西部：ステップ気候

● 通貨 ●

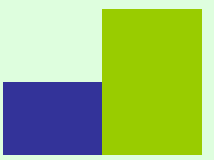
フリヴニャ

● 日本との時差 ●

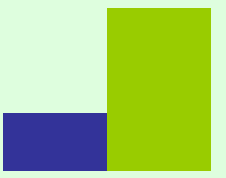
−7時間



● 平均気温 ●



● 年間降水量 ●



◆国旗：『世界の国旗』吹浦忠正監修 (Gakken)、『世界の国旗と国章大図鑑』苅安望編著 (平凡社) ◆面積・首都・通貨・言語・宗教：外務省ウェブサイト「各国・地域情勢」 ◆人口：世界子供白書2011 (ユニセフ) ◆日本の面積：総務省統計局「日本の統計2011」 ◆気候帯・平均気温・年間降水量：外務省ウェブサイト「探検しよう!みんなの地球」 ◆名古屋の平均気温・年間降水量：愛知県ウェブサイト「−ポケット情報あいち−土地・気象、人口、農林漁業、事業所」(平成22年) ◆日本との時差：「世界の国一覧表2007年版」(財団法人世界の動き社)

● 主要産業 ●

鉱工業　農林水産業　建設業　サービス業

● 日本との貿易主要品目 ●

食料品　鉄鋼　金属製品

自動車　一般機械　電気機器

● 一人あたりのＧＮＩ ● (2009年)

2,800米ドル $$$

37,870米ドル $$

● 5歳未満児の死亡者数（出生1000人あたり） ● (2009年)

15人

3人

● 都市人口の比率 ●
(2009年)

69%

67%

● 在留邦人数 ●

210人　(2012年1月現在)

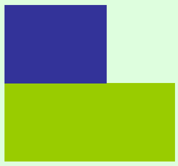
● 在日当該国人数 ●

1,507人
(2010年　法務省　外国人登録者数)

● 出生時の平均余命 ●
(2009年)

68年

83年



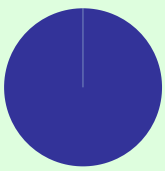
● 人口増加率 ●
(2000～2009年)

−0.8%

0.0%

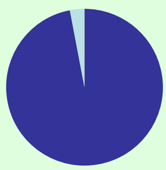
●成人の総識字率 ●
(2005～2008年)

100%



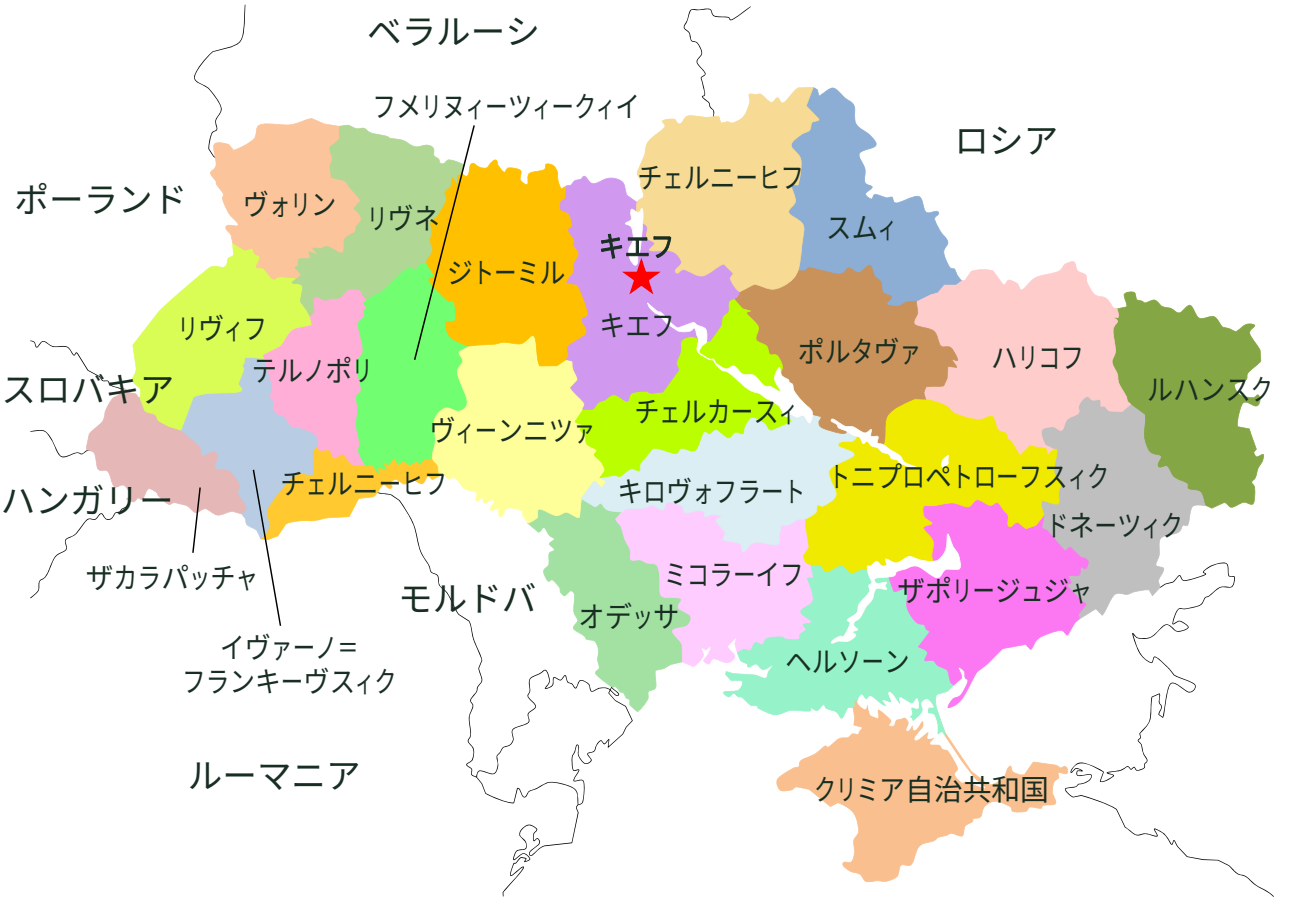
● 初等教育純就学/出席率 ●
(2005～2009年)

97%



◆主要産業・日本との貿易主要品目・在留邦人数：外務省ウェブサイト「各国・地域情勢」 ◆在日当該国人数：法務省ウェブサイト「登録外国人統計統計表」 ◆一人あたりのGNI・出生時の平均余命・都市人口の比率・5歳未満児の死亡者数・人口増加率・成人の総識字率・初等教育純就学/出席率：世界子供白書2011（ユニセフ）

ウクライナ地図



ヨーロッパ

ヨーロッパ

参考文献・データ等の出典

- 外務省ウェブサイト
  「各国地域情勢」　http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/index.html
  「探検しよう！ みんなの地球」
  http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sanka/kyouiku/kaihatsu/chikyu/index.html
  「がんばれ日本！ 世界は日本と共にある」　http://www.mofa.go.jp/mofaj/saigai/episode.html
  「世界各地での支援の様子（フォトギャラリー）」
  http://www.flickr.com/photos/mofaj_tohoku/collections/
- 総務省統計局ウェブサイト「日本の統計」　http://www.stat.go.jp/data/nihon/index.htm
- 公益財団法人日本ユニセフ協会ウェブサイト『世界子ども白書2011』
  http://www.unicef.or.jp/library/index.html
- 特定非営利活動法人 チェルノブイリ救援・中部 webサイト　http://www.chernobyl-chubu-jp.org/
- 寺田バレエ・アートスクール　http://www.teradaballet.org/
- ウクライナの裏通り　http://backstreetofukraine.blog89.fc2.com/
- ウクライナの妻　http://ameblo.jp/gogo-ayako/
- 世界のはたらく車　http://www.isuzu.co.jp/w_car/world/ukraine/isuzu.html
- 『PRAYFORJAPAN 3.11世界中が祈りはじめた日』 prayforjapan.jp編 講談社
- 『チェルノブイリの菜の花畑から～放射能汚染下の地域復興～』 河田昌東・藤井絢子 編著 創森社
- 『チェルノブイリと福島』 河田昌東 著 （緑風出版）

ご協力いただいた方たち 【敬称略】

- 田口裕晃
- 戸村京子
- （特活）チェルノブイリ救援・中部

2011年度教材作成チーム

碧南市　犬山市　あま市　長久手市　扶桑町
特定非営利活動法人 NIED・国際理解教育センター
公益財団法人 愛知県国際交流協会

世界の国を**知る** 世界の国から**学ぶ**

わたしたちの**地球**と**未来**

ウクライナ

2012年3月

発行編集 公益財団法人 愛知県国際交流協会
〒460-0001
名古屋市中区三の丸二丁目6番1号
あいち国際プラザ
TEL：052-961-7904　FAX：052-961-8045
E-mail：koryu@aia.pref.aichi.jp
URL：http://www2.aia.pref.aichi.jp

印刷 トッパン・フォームズ株式会社